

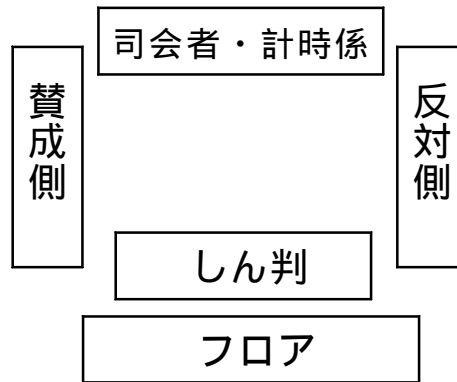
# ディベートの手引き

ディベートについて知ろう。

## ディベートとは

一つの論題について話し合う。  
 討論者は「賛成側」「反対側」の2つの立場に分かれて行う。  
 ルール（役割・人数・進行・判定基準）にしたがって行う。  
 話し合いは、筋道を立てて理由や根きよを明らかにしながら進める。  
 計時係が発言の時間を計り、知らせる。  
 最後にしん判が判定する。

## 会場図（例）



## ディベート進行例

開会

立論

賛成側立論

反対側立論

（作戦タイム）

質疑・応答

賛成側質問

反対側質問

反論

反対側反論

賛成側反論

（作戦タイム）

最終弁論

反対側結論

賛成側結論

判定

閉会



## 役割分担

- ・ 司会者
  - ・ 計時係
  - ・ 討論者「賛成側」
  - ・ 討論者「反対側」
  - ・ しん判
  - ・ フロア
- ： （名）
- ： （名）
- ： （名）
- ： （名）
- ： （名）
- ： （名）

「司会者」「タイムキーパー」「討論者」「しん判」以外の聞き手をフロアといいます。

## 判定基準（例）

- ・ 理由や根きよの内容や意見の述べ方に説得力があるか。
- ・ 資料は説得力があるか。

ディベートの進行の仕方やルールはいろいろあります。クラスに合ったやり方や判定基準を考えてやってみましょう。



年

ディベート計画表

年

【ディベート日時】 月 日 ( )

校時

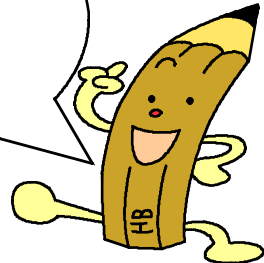
論題

司会者	計時	討論者 (賛成側)	討論者 (反対側)	しん判	フロア

論題

司会者	計時	討論者 (賛成側)	討論者 (反対側)	しん判	フロア

賛成側・反対側の  
討論者は必要に応じて  
準備をすすめよう。



- 《当日までの準備の確認》
- 司会者・・・司会の手引きを読み、進行の手順を確認する
  - 計時・・・司会者と打ち合わせをする
  - しん判・・・「判定カードの書き方」「判定の仕方」を確認する
  - 討論者 (賛成側・反対側)
    - 立論を決めて、短冊 (たんざく) に書いておく
    - 根きよとなる資料を準備しておく
    - だれが何を言うのか役割を決めて、言い方の練習をしておく

## 情報の集め方

年

情報を集めるには、こんな方法があるよ。

### 図書や資料で調べる

進め方

- 1 どんな情報を集めるかを確認する。
- 2 学校の図書館や市や町の図書館で図書や資料をさがす。

さがし方 ・十進分類法を使う

- ・コンピューターで検索<sup>けん</sup>する
- ・司書<sup>ししよ</sup>の人にたずねる



\* 資料には、「統計」や「新聞」「パンフレット」などもあるよ。

### アンケート調査をする

進め方

- 1 だれにどんなことを質問するかを整理する。
  - ・年れい ・性別 ・質問内容など
- 2 アンケートを作成する。
  - ・「選択し」から選んでもらう
  - ・自由に考えを書いてもらう
- 3 お願いする。
- 4 回収して集計し、まとめる。

\* 協力してくれた人の個人情報を守るよ。

### インタビューをする

進め方

- 1 だれに何を聞きたいかを考える。
- 2 目的を伝え、相手の都合をたずねる。

- ・目的 ・内容
- ・日時 ・時間 ・場所

\* 電話やファックスでお願いしてみよう。

- 3 インタビューの練習をする。
- 4 インタビューする。
- 5 お礼の手紙を送る。



### インターネットで調べる

進め方

- A 調べたいことがはっきりしているとき **キーワード**で検索<sup>けん</sup>する

(例)「宿題の必要性」「テレビのえいきょう」

- B 調べたいことがあまりはっきりしていないとき

**カテゴリー**(仲間・領いき・分野)

で大まかに検索<sup>けん</sup>する

(例)「宿題」「すいみん」



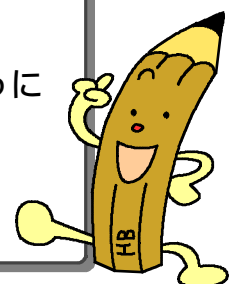
### 【気をつけよう】

調べたいことが決まったら、その課題に合わせて調べる方法を選ぼう。

かたよった考えだけでなく、いろいろな考えが分かるようにできるだけたくさんの情報を集めよう。

調べたことは、分かりやすくまとめよう。

協力してくれた方への感しゃの気持ちを忘れずに表そう。



情報カード（取材メモ）

年

論題にそって調べたことをメモに記入くしよじ

資料からの情報をメモしよう。

《 書き方の例 》

理由（1）

栄養がかたよる

主張の証拠（しよこ）や（具体例）をメモしよう。

炭水化物が多い

カップめん（百グラム）あたり

炭水化物 45グラム  
脂質 19グラム

太る

ビタミンが不足する

調べた本や資料

出典「インスタントラーメンの歴史」（28）ページ

理由

枚目

理由（ ）

出典「 （ ）ページ

理由（ ）

出典「

（ ）ページ

理由（ ）

出典「

（ ）ページ

# アンケートのつくり方

年

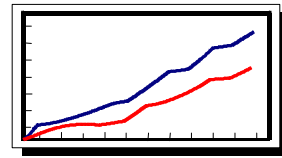
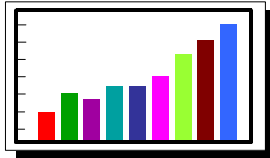
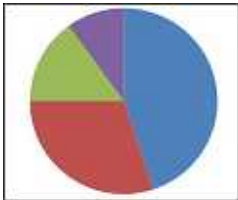
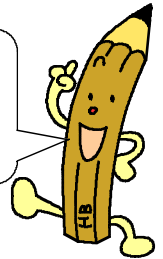
アンケートをする前に

だれに何を質問するのか決める。(アンケート用紙の作成)

アンケートのまとめ方を決める。

いつまでに集め、集計するのか決めておく

時間がかかるので  
見通しをもって  
計画的に進めよう



## 【アンケートの例】

### ゴミについてのアンケート

何についてのアンケートか  
タイトルを書く

わたしたちは、総合的な学習の時間に「ゴミ」について学習をしています。みなさんが「ゴミ」についてどういう意識をもっているのかを調べるためにアンケートを作成しました。ご協力をお願いします。

アンケートの  
目的や  
お願いの言葉

( ) 才 ( 男・女 )

アンケートの  
対しょう者  
・地いき・性別  
・年れい・職業  
など

【質問1】道にゴミが落ちていました。あなたならどうしますか。  
どちらかに をつけてください。

拾ってゴミ箱へすてる ・ 拾わない

《質問項目》  
質問をしぼって

【質問2】【質問1】の理由を書いてください。

《回答の仕方》  
回答を用意  
して一つだけ  
選んでもらう  
回答を用意  
していくつか  
選んでもらう  
自由に回答  
を書いてもら  
う

【質問3】これまでに、どんなゴミを拾ったことがありますか。  
あてはまるものすべてに をつけてください。

- ・紙くず ・空きカン ・空きビン ・おかしのごみ
- ・たばこのすいがら ・ビニールぶくろ ・その他( )

お礼の言葉  
自分の学校  
学年・名前

ご協力ありがとうございました。

小 年

# インタビューのしかた

年

インタビューをする前に

- だれに何を聞くのか決める。(聞きたいことをメモしておく)
- 目的を伝えてお願いをする。(電話やファックスで)
- 相手の都合を聞き、インタビューの日時を決める。
- インタビューの練習をする。

インタビューの様子をビデオやレコーダーに記録しておくのもいいね。ただし、相手のりよう解を取ってからにしよう。



## 【進め方】

1. あいさつ「こんにちは。」
2. 自己しょうかい「 小学校 年の です。」
3. 説明「～について調べています。お話を聞かせてください。」
4. インタビュー「インタビューは つあります。一つめは～です。・・・。」
5. 感想「お話を聞いて、～と思いました。」
6. お礼「おいそがしい中、ありがとうございました。」

## 【インタビューをしよう】

だれに

いつ

どこで

何を聞く

質問の答えをメモしよう

質問



答え

質問



答え

質問



答え

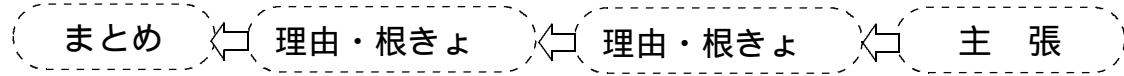
# 立論カード

年



【論題】

賛成・反対



--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

### 《立論の書き方》

論題に対する主張を書こう。

「わたしたちは、 について」とあると考えます。」

主張する理由を書こう。また、その根きよとなる具体例などをあげて説明しよう。

「理由は つあります。一つ目は」ということです。例えば…。」

まとめよう。

「以上のことにより、 は」とあると考えます。」

立論カード

年

【論題】

賛成・反対

まとめ	理由・根きよ	理由・根きよ	主張

《立論の書き方》

論題に対する主張を書こう。

「わたしたちは、 について〜であると考えます。」

主張する理由を書こう。また、その根きよとなる具体例などをあげて説明しよう。

「理由は つあります。一つ目は〜ということです。例えば…。」

まとめよう。

「以上のことにより、 は〜であると考えます。」



作戦カード

年

【論題】  
ろんだい

【立論】  
りつろん

理由や根拠をはっきりさせて立論カードに書こう

【質疑応答】

相手側から質問されることを予想して答えを準備しておこう

【反論】

データや具体例を示し、意見の相違点を明らかにしながら意見を言おう

【最終弁論】

意見交流での相手側の意見を取り入れながら結論をまとめよう

【立論】  
りつろん

Vertical dashed lines for writing the thesis statement.

【予想される質問】

Vertical dashed lines for writing anticipated questions.

【答え】

Vertical dashed lines for writing answers to anticipated questions.

【立論】  
りつろん

Vertical dashed lines for writing the thesis statement.

【予想される質問】

【答え】

【反論で強調したい内容（資料）】

Vertical dashed lines for writing key points and materials for rebuttal.

ここからはディベートの時にメモして使います



《なるほど・・・となったとくした相手側の意見》

【結論】

Vertical dashed lines for writing the final conclusion.

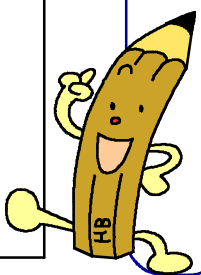
作戦カード

年

Blank box for the year.

【論題】

相手の立論を予想し、質問や意見を考えておこう。



【予想される立論】

Blank box for predicting the opponent's argument.

質問

答え

Blank box for writing questions and answers.

【予想される立論】

Blank box for predicting the opponent's argument.

質問

答え

Blank box for writing questions and answers.

【予想される立論】

Blank box for predicting the opponent's argument.

質問

答え

Blank box for writing questions and answers.

【予想される立論】

Blank box for predicting the opponent's argument.

質問

答え

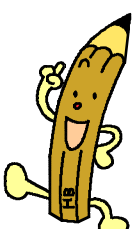
Blank box for writing questions and answers.



司会の手引き (こんな時は)

年

進行にこまったら、こんな問いかけをしてみよう。



(こんな時は・・・)

新しい視点で意見を聞くとき

では、次に〜ということについて  
討論したいと思います。意見はあり  
ませんか。

同じ意見のくり返しに

なっていたら

先ほどから〜という意見がくり返  
し出されていますが、他の点からの  
意見はありませんか。

たくさんの意見が出て

まとまらなくなったら

今出ている意見を整理します。賛  
成側からは反対側の〜という立論に  
対して…という意見が出ました。一  
方、反対側からは賛成側の〜という  
立論に対して…という意見が出まし  
た。他の意見はありませんか。

話が話題からそれたとき

今は、〜という点で意見を交換して  
います。その点には、後で述べてくだ  
さい。

意見の言い合いになったら

賛成側の〜という意見と反対側の〜と  
言う意見は…という点では同じですね。  
違う点は…というところですが、その  
ことについて意見はありませんか。

意見が出ないとき

意見が出ないので、もう一度作戦タイ  
ムをとります。グループで、アピール  
したい意見や指てきたい相手の意見  
について確認してください。

どじつていいか

分からなくなったら

(先生にたずねる)

出た意見の要点をつかみ、  
整理しながら話し合いを進めよう。





【論題】

賛成側

反対側

【立論】 ← 【質疑応答】 ← 【反論】 ← 【最終弁論】

3	2	1	

3	2	1	

3	2	1	

3	2	1	

3	2	1	

3	2	1	

3	2	1	

3	2	1	

合計

点

合計

点

討論者へのメッセージ

- 1 … もう少し
- 2 … だいたいできた
- 3 … (内容・言い方)とともによくできた



判定基準

自分の意見を言う時に、理由や根拠をはっきり述べているか。  
 相手の意見を受け入れながら意見を言っているか。  
 結論は、意見交流を受けた内容になっているか。

【書き方】

視点に合ったよい言い方・内容をメモしよう。  
 それぞれの場面で点数をつけよう。  
 点数を合計し、討論者へのメッセージを書こう。

記録カード

年

友達の話し合いの仕方でもよかったところをメモしよう。

【論題】  
ろんだい

賛成側

反対側

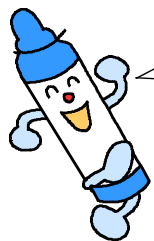
【立論】  
りつろん

【質疑応答】

【反論】

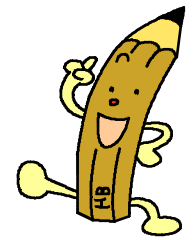
【最終弁論】

<p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p>	<p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p>	<p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p>	<p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p>
<p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p>	<p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p>	<p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p>	<p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p>



記録カードの書き方  
 ~ のような友だちの様子が見られたら、名前と内容を簡単にメモしておこう。

自分の意見を言う時に、理由や根拠をはっきり述べている。  
 相手の意見を受け入れながら意見を言っている。  
 結論は、意見交流を受けた内容になっている。



Blank box for entering the year.

賛成側立論

( ) 分

反対側立論

( ) 分

作戦タイム

【質問や意見交流に向けて】( ) 分

賛成側質問

( ) 分

反対側質問

( ) 分

反対側反論

( ) 分

賛成側反論

( ) 分

作戦タイム

【結論をまとめる】( ) 分

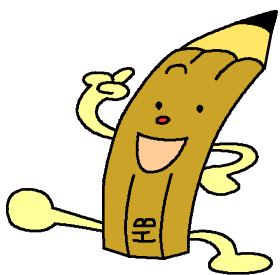
反対側結論

( ) 分

賛成側結論

( ) 分

しん判より( ) 分



進行の見通しをもって、準備した資料を効果的に使ったり意見を言ったりできるといいね。



ディベーター時間記録用紙

年

Blank box for recording the year.

予定時間

かかった時間

賛成側立論 (分)

・ : ( ) 分 ( )

( ) 秒

反対側立論 (分)

・ : ( ) 分 ( )

( ) 秒

作戦タイム【質問や意見交流に向けて】 (分)

賛成側質問 (分)

・ : ( ) 分 ( )

( ) 秒

反対側質問 (分)

・ : ( ) 分 ( )

( ) 秒

賛成側反論 (分)

・ : ( ) 分 ( )

( ) 秒

反対側反論 (分)

・ : ( ) 分 ( )

( ) 秒

作戦タイム【結論をまとめる】 (分)

反対側結論 (分)

・ : ( ) 分 ( )

( ) 秒

賛成側結論 (分)

・ : ( ) 分 ( )

( ) 秒

判定 (分) : ( ) ( ) 分

実際にかかった時間を記録しよう

